

## 導入事例

直行直帰

安全運転管理

業務効率化

## 株式会社ホクチク 様

## 競走馬用飼料・資材の販売事業

牧場主のニーズに合わせて、柔軟に飼料をお届け。北海道の大地を自社トラック・営業車を使って対応。直行直帰の多い配送業務も『スリーゼロ』でしっかり義務化対策。点呼業務はスマホで簡単承認できて、管理業務も効率化！



## 株式会社ホクチク

<https://hokuchiku.jp/>

## 会社概要

競走馬用飼料・資材の販売が主な事業

飼料や資材などの仕入・加工・開発・販売を一貫して行い、競走馬の飼料供給会社として、お客様とのコミュニケーションを大切に、お客様の大切な馬の体をつくる最良の飼料の供給に加え、飼養管理アドバイスにてお客様をサポート

## プラン

： シンプルプラン

## 導入時期

： 2023年12月

## 車両用途

： 飼料配送、営業用途（直行直帰含む）

## 管理車両

： 自社保有（白ナンバートラック、営業車）

## 導入はスムーズに進みましたか

## PCが苦手な社員でも感覚的に操作できすんなり使えて、すぐに浸透。

当社には、20代～70代の社員がおりますが、PCが苦手な社員も案外すんなり使えました。導入時、アプリをインストールする際に使い方などは説明したくらいで、あとは社員同士が教えあって習熟が進み、あっけないくらい簡単に導入ができました。導入前に懸念していたトラブルなどは杞憂に終わりました。



## 今後の期待

## 勤怠管理まで含めた一元管理で管理業務の更なる効率化を期待

シンプルで使いやすいシステムとは相反するかもしれませんが、勤怠管理などの機能を拡張できると利便性が高まると思っています。『スリーゼロ』には、運転日誌のついたプランがあることは知っておりますが、当社では運転日誌に加え、配送記録、在庫管理など、業務管理日誌を細かく紙に記載して管理しております。出退勤時刻もその業務管理日誌上に手書きで記載しております。有給休暇などの管理は別で実施している事や、直行直帰の社員も多くいるため、勤怠管理がアプリ1つで出来ると、一元的な管理システムとしての価値がさらに向上すると考えています。

## 導入の決め手

## 「サービスのわかりやすさ」と「軽快さ」がポイント！

お客様に合わせて、早朝から飼料配送・営業する社員もおり、直行直帰の体制もっております。アルコールチェックは、運転前後（2回）毎日必要であり、**操作のしやすさと管理者・運転者の双方にとって継続して使えるかどうかを重視**してサービスを検討しました。また、サービス利用料金の安さもポイントの一つです。実際に無料トライアルを試してみても「サービスのわかりやすさ」と「軽快さ」から『スリーゼロ』を導入することに決めました。毎日の点呼確認は、管理者・運転者ともスマホを使って対面（およびリモートの場合は、電話点呼）を実施し、管理者もほとんどスマホで承認しています。

## 日々の点呼業務について

## 毎日の点呼業務が、どこでも対応可能に。スマホで承認できる機能は重宝！

管理者は、トラック管理と営業管理で、主担当各2人、副担当1人（計6人）体制で、日々の点呼業務を行っています。直行直帰のない従業員はアルコールチェックを実施する時間帯がだいたい決まっているため、出発時など点呼確認待ちも発生します。パソコンで承認する場合もたまにありますが、基本的にはスマホで承認作業の対応しており、どこにいても承認作業が可能になるので重宝しています。スマホで対応できるのは楽なのでありがたいです。